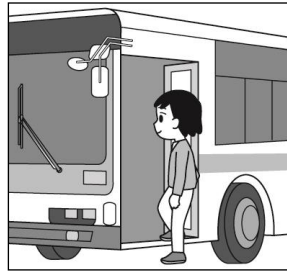


No.40	社会科基礎力強化シート (消費生活)	年 組
		氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 消費者が購入する商品の中で、目に見える、形のあるものを (①) とい、電車やバスの乗車、電話の通信などの形のないものを (②) とい。



身のまわりの (①) や (②)

- 2 私たちが日常生活で使う全ての (①) を (③) とい。
- 3 生産と消費は、消費者が (①) や (②) に対して (④) を支払い、お店などがそれを受け取るということにつながりをもっている。このような生産・流通・消費のしくみ全体を (⑤) とい。
- 4 消費するということは、互いに納得して商品と (④) を交換する約束を交わしたことを意味し、これを (⑥) とい。
- 5 一度結んだ (⑥) でも、訪問販売や電話勧誘販売の場合、購入後 (⑦) 日以内であれば (⑥) の取り消しができる。このことを (⑧) とい。

【解答】

- ① 財
- ② サービス
- ③ 消費財
- ④ お金 (代金)
- ⑤ 経済
- ⑥ 契約
- ⑦ 8
- ⑧ クーリングオフ (制度)

お金を支払うということが、どのような意味をもつのかを確認しておこう。



No.41	社会科基礎力強化シート (消費者主権と消費者保護)	年 組
		氏名

/7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 消費者には、自分の意思と判断で適切な商品を選び出し、購入することができる権利がある。このことを (①) という。
- 2 商品を販売しながら会員を勧誘すると手数料が得られるとし、消費者を販売員にして、会員を増やしながら商品を販売していく悪質商法を (②) という。
- 3 注文していない商品を勝手に送りつけ、その人が断らなければ買ったものと見なして、代金を一方的に請求する悪質商法を (③) という。
- 4 2004年、それまでの消費者保護基本法が、(④) に改正された。

(④) 第1条〔目的〕 この法律は、消費者と事業者との間の情報の質及び量並びに交渉力等の格差にかんがみ、〔中略...〕消費者の利益の擁護及び増進に関する総合的な施策の推進を図り、もって国民の消費生活の安定及び向上を確保することを目的とする。

- 5 欠陥商品で消費者が被害を受けたときの企業の責任について定められた法律を (⑤) という。

(⑤) 第1条〔目的〕 この法律は、製造物の欠陥により人の生命、身体又は財産に係る被害が生じた場合における製造業者等の損害賠償について定めることにより、被害者の保護を図り、もって国民生活の安定向上と国民経済の健全な発展に寄与することを目的とする。

- 6 契約上のトラブルから消費者を保護するため、2000年に定められた法律を (⑥) という。
- 7 2009年、(⑦) が設置され、それまでさまざまな省庁に分かれていた消費者行政が一元化された。

消費者にはどのような権利があり、どのような保護を受けているのかをおさえておこう。



【解答】

- ① 消費者主権
- ② マルチ取引 (マルチ商法)
- ③ ネガティブ・オプション (送りつけ商法)
- ④ 消費者基本法
- ⑤ 製造物責任法 (PL法)
- ⑥ 消費者契約法
- ⑦ 消費者庁

No.42	社会科基礎力強化シート (家計の収入、支出)	年 組
		氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 私たちが家族や個人として消費生活を営む単位を (①) という。また、(①) の収入に当たるものを (②) という。

2 (①) の (②) のうち、右の図のように、企業で働いて得る所得を (③)、個人で農業を行ったり、商店を営んだりして得る所得を (④) という。



3 お金の預金金利や、保有する建物を貸して得る家賃収入など、自分もつ財産を用いて得る所得を (⑤) という。

4 私たちの支出のうち、衣食や教育、医療、娯楽など、生活に必要な財やサービスに対するものを (⑥) という。

5 家計の所得からは、国や地方公共団体に納める (⑦) や社会保険料が支払われる。

6 家計の所得から、(⑥) や (⑦) など差し引いた残りの部分を (⑧) という。

【解答】

- ① 家計
- ② 所得
- ③ 給与所得
- ④ 事業所得
- ⑤ 財産所得
- ⑥ 消費支出
- ⑦ 税金
- ⑧ 貯蓄

私たちには、どのような収入や支出があるのか確認しよう。

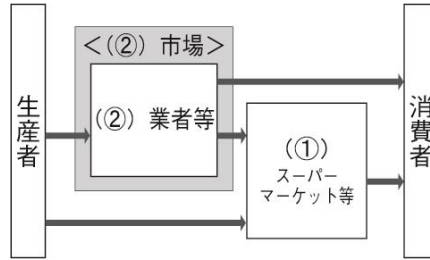
No.43	社会科基礎力強化シート (ものの流れとお金の流れ)	年 組
		氏名

/7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 デパートやスーパーマーケット、薬局など、消費者に直接商品
を売る商店を (①) という。

2 (①) は、生産者が生産した
商品を、市場や問屋などの
(②) 業者を通して
仕入れている。このように、
生産された商品が、(②) 業者や
(①) を経て、消費者の手元に
届く流れを (③) と
いう。



3 商品の (③) を専門的に行うのが、(②) 業や小売業などの
(④) である。

4 私たちが商品を購入するときは、硬貨や紙幣などの
(⑤) で支払うことが多い。他にも電子マネーや
プリペイドカードなどによる、さまざまな支払い方法がある。

5 右の写真のような (⑥))
は、手元に (⑤) がなくても商品を購入でき
る。ただし、後で自分の銀行預金から支払う
ことになるので、きちんと準備しておくこと
が必要である。



6 あらかじめ前払いした金額内で商品を購入できるカードを
(⑦) という。

商品は、どのような流れで消費者まで届くのか。また、消費者には、どのような支払い方法があるのか調べてみよう。



【解答】

① 小売店

② 卸売

③ 流通

④ 商業

⑤ 現金

⑥ クレジットカード

⑦ プリペイドカード

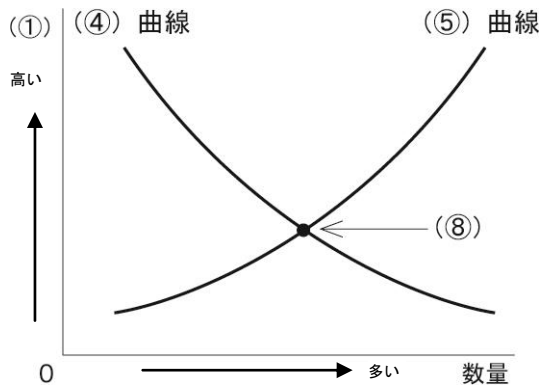
No.44	社会科基礎力強化シート (価格の決まり方)	年 組
		氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 財やサービスなどの商品について、その価値を金額で示したものを (①) という。
- 2 (①) の上がり下がりがシグナルになって、さまざまな資源の使われ方が調整されている。このような (①) と自由な取り引きを中心とするしくみを (②) という。また、市場で売買されている商品の (①) を (③) という。
- 3 消費者が価格をみて買おうとする量を (④) 量といい、生産者が価格をみて売ろうとする量を (⑤) 量という。
 一般に、価格が上がると、(④) 量は (⑥) するが、(⑤) 量は (⑦) する。逆に、価格が下がると、(④) 量は (⑦) するが、(⑤) 量は (⑥) する。

- 4 (④) 量と (⑤) 量がつり合い、生産者も消費者も希望通りに取り引きできる価格を (⑧) という。



ものの価格は、どのようにして決まるのか確認してみよう。



【解答】

- ① 価格
- ② 市場経済
- ③ 市場価格
- ④ 需要
- ⑤ 供給
- ⑥ 減少
- ⑦ 増加
- ⑧ 均衡価格

No.45	社会科基礎力強化シート (生産活動とそのしくみ)	年 組
		氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 企業^{きぎょう}などが、財やサービスをつくり出すことを(①) という。
- 2 ある企業が(①)したものを、別の企業が仕入れて別の商品をつくり、その商品がさらに小売店へと運ばれ、消費者に売られる。こうした一連の活動を(②) という。
- 3 生産者は、それぞれ(③) し、得意の分野に専念して、効率的な生産を行っている。
- 4 生産活動には、大きく分けて次の4つの要素が必要である。
 (④) ……工場や店を建てる土地
 (⑤) ……原料や工場設備・機械
 (⑥) ……人間の働き
 (⑦) ……製法の特許やノウハウ、人間の技能

- 5 右の写真のような、スマートフォン等の通信機器は、絶えず新しい機能が開発されている。このような生産活動の改善努力は技術進歩と呼ばれ、その中でも影響^{えいきょう}の大きな発明などを、(⑧) という。



生産活動を進めるためには、どのような要素が必要なのか確認してみよう。



【解答】

- ① 生産^{せいさん}
- ② 生産活動^{せいさんかっどう}
- ③ 分業^{ぶんぎょう}
- ④ 自然^{しぜん}
- ⑤ 資本財^{しほんざい}
- ⑥ 労働力^{ろうどうりょく}
- ⑦ 知的資源^{ちてきしげん}
- ⑧ 技術革新^{ぎじゅつかくしん}
(イノベーション)

No.46	社会科基礎力強化シート (企業のしくみ)	年 組
		氏名

/9 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 最も基本的な経済活動である生産と消費のうち、生産を担っているのが (①) である。(①) の中でも、利益を得ることを目的として、自由に設立できる (①) を (②) という。

2 (②) は、農家や個人商店などの(③) と、複数の人が資金を出し合っつくる(④) に大きく分けられる。

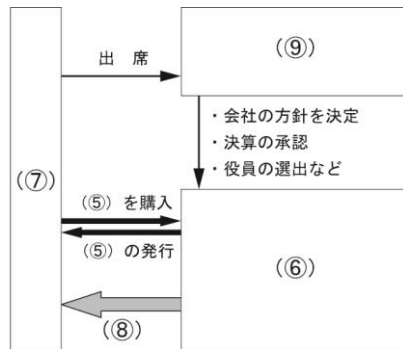
(②)	(③)	農家、個人商店など
	(④)	(⑥) など
公企業	地方公営企業	水道、ガスなど
	独立行政法人	造幣局、JICA など

企業の主な種類

3 私企業の中で最も代表的なものは、(⑤) の発行によって必要とする資金を集め、その資金を基に設立される(⑥) である。

4 (⑤) を購入した出資者は、(⑦) と呼ばれる。(⑦) は、持ち株数に応じて会社の利益の一部を(⑧) として受け取る。

5 (⑦) は、(⑨) に出席して経営方針などについて議決することができる。



株式会社のしくみ

なぜ多くの企業が、株式会社の形をとっているのか説明してみよう。



【解答】

- ① 企業
- ② 私企業
- ③ 個人企業
- ④ 法人企業
(共同企業、会社企業)
- ⑤ 株式
- ⑥ 株式会社
- ⑦ 株主
- ⑧ 配当
- ⑨ 株主総会

No.47	社会科基礎力強化シート (企業の競争)	年 組
		氏名

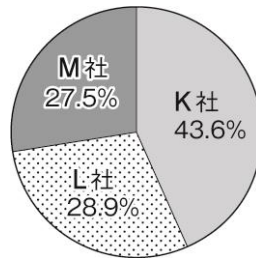
/9 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 企業などが行う生産活動のもととなる資金を (①) という。また、私企業が生産の中心となった経済を (②) という。

2 市場経済が人々の欲求を満たすかどうかは、市場における企業同士の (③) の力にかかっている。

3 (③) に敗れた企業は、その市場から脱落する。その結果、生産が少数の企業に集中する (④) や、一つの企業に集中する (⑤) といった生産の集中が生じるおそれがある。



ある商品の生産: (④)

4 生産の集中が進むと、企業が単独で法外な利益が得られる水準に価格を設定することがある。そのような価格を (⑥) という。

5 消費者が、不当に高い価格の商品などを買わされることを防ぐために (⑦) が制定されており、(⑧) がその運用に当たっている。

6 電気、水道、ガスなどの価格(料金)は、大きく変動すると国民生活に大きな影響を与えかねないので、これらの価格は (⑨) として、国や地方公共団体の認可を受けている。

企業が競争することが、なぜ望ましいのか、その理由をおさえておこう。



【解答】

- ① 資本
- ② 資本主義経済
- ③ 競争
- ④ 寡占
- ⑤ 独占
- ⑥ 独占価格
- ⑦ 独占禁止法
- ⑧ 公正取引委員会
- ⑨ 公共料金

No.48	社会科基礎力強化シート (現代の企業)	年 組
		氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 国と国との間で行われる商品の取り引きを (①) という。
- 2 世界の国々は、生産を得意とする商品を海外に (②) し、不得意とする商品を海外から (③) している。近年では、このように多くの国が得意な分野の生産を引き受けることで成り立つ (④) が加速している。
- 3 1980 年代以降、多数の日本企業^{きぎょう}が海外に進出し、現地に工場をつくる企業が増えた。このことによって、日本国内の工場が減る (⑤) という問題が生じた。
- 4 近年、経済のグローバル化の進展で、複数の国に拠点^{きょてん}を置く (⑥) が増えている。
- 5 1995 年、各国の利害を調整しながら自由な国際貿易を守る機関として (⑦) が設立された。
- 6 近年、経済連携協定^{けいざいれんけいきょうてい} (E P A) など、複数の国の間で (⑧) を推進するための協定が、各地で結ばれている。

【解答】

- ① ^{ぼうえき}貿易
- ② ^{ゆしゆつ}輸出
- ③ ^{ゆにゆう}輸入
- ④ ^{こくさいぶんぎょう}国際分業
- ⑤ ^{さんぎょう くどうか}産業の空洞化
- ⑥ ^{たこくせききぎょう}多国籍企業
- ⑦ ^{せかいぼうえきまかん}世界貿易機関 (W T O)
- ⑧ ^{じゆうぼうえき}自由貿易

経済のグローバル化が進む中で、企業活動がどのように変化しているのか確認しよう。



No.49	社会科基礎力強化シート (労働者を支えるしくみ)	年 組
		氏名

/ 7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 労働者は、雇い主である使用者に労働力を提供し、その見返りとして使用者から (①) を受け取る。
- 私たちは、使用者である企業等と対等な立場に立ち、企業と労働 (②) を結んで働き始める。
- 労働者は、使用者に対して、一人では弱い立場になるため、(③) を結成して労働条件の改善などを要求することができる。(③) の結成や労働争議を行うことは、権利として国も認めており、法律によって保障されている。
- 労働者の権利を保障する法律は、日本では(④)、(⑤)、労働関係調整法の三つが代表的なもので、これらは (⑥) と呼ばれている。中でも (④) は、労働条件に関する (⑦) の基準を定めた重要なものである。

(④) 第1条〔労働条件の原則〕 ① 労働条件は、労働者が人たるに値する生活を営むための必要を充たすべきものでなければならない。
 ② この法律で定める労働条件の基準は最低のものであるから、労働関係の当事者は、この基準を理由として労働条件を低下させてはならないことはもとより、その向上を図るように努めなければならない。

労働者の権利には、どのようなものがあるのかおさえておこう。



【解答】

- ① 賃金
(給料、給与なども可)
- ② 契約
- ③ 労働組合
- ④ 労働基準法
- ⑤ 労働組合法
- ⑥ 労働三法
- ⑦ 最低限

No.50	社会科基礎力強化シート	年 組
	(現代の雇用①)	氏名

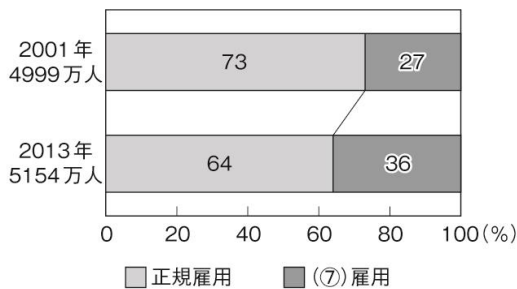
/7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- かつての日本では、一つの企業で長期間働く (①) が主流で、年齢とともに賃金が増える (②) のしくみを採用していた企業が多かったため、労働者の生活設計も容易であった。
- 近年、(②)ではなく、労働者の能力や成果を賃金に反映させる (③) というしくみを採用する企業が現れるようになった。
- 現代では、労働者の意識にも変化が見られ、転職がめずらしいことではなくなり、企業も (④) 採用を受け入れるなど、雇用の形態に大きな変化が見られるようになった。このような状況を雇用の (⑤) という。
- グローバル化の進展により、(⑥) 労働者が多く働くようになった。
- 雇用の形態は、正規雇用と (⑦) 雇用の二つに分けられる。次のグラフを見ると、2013 年は、日本の労働者のうち3割以上が、パートタイムやアルバイト、契約社員などの (⑦) 雇用になっている。

【解答】

- ① 長期雇用 (終身雇用)
- ② 年功序列賃金
- ③ 成果主義
- ④ 中途
- ⑤ 流動化
- ⑥ 外国人
- ⑦ 非正規



雇用形態別労働者の割合の推移

日本では、どのような雇用形態が多いのか確かめよう。



No.51	社会科基礎力強化シート	年 組
	(現代の雇用②)	氏名

/7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

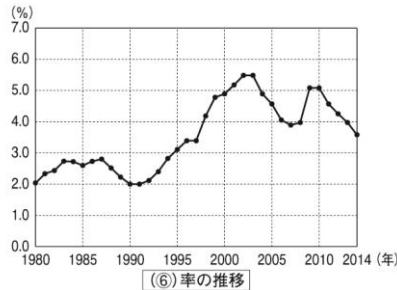
1 職場において、性的な言動が行われることで、職場の環境が不快なものとなったため、労働者の能力の発揮に重大な悪影響が生じることを (①) という。

2 1999年、次のような (②) が制定され、男性も女性も (③) に参画して活動できる社会をつくることが求められている。

(②) 第1条〔目的〕 この法律は、男女の人権が尊重され、かつ、社会経済情勢の変化に対応できる豊かで活力ある社会を実現することの重要性にかんがみ、〔中略…〕男女共同参画社会の形成を総合的かつ計画的に推進することを目的とする。

3 (②) の制定などによって、女性の能力を生かすために、育児や介護などの家庭内の男女の分業体制を見直し、仕事と生活を両立できる (④) のしくみをつくることに、政府だけでなく (⑤) も取り組んでいる。

4 働く意思と能力がありながら、働いていない状態を (⑥) という。2000～2014年の日本には、(⑥) の状態にある人が、4～5%前後おり、1980年代よりも増加していた。



〔数字でみる日本の100年〕などより作成

5 政府は、(⑥) した人たちに対して、生活を保障したり、職場を紹介したりしている。(⑥) した時に、働く権利を守るための社会のしくみを (⑦) という。

女性も男性も対等に働ける社会とは、どのようなしくみをもっているのかまとめてみよう。



【解答】

① セクシュアル・ハラスメント (セクハラ)

② 男女共同参画社会基本法

③ 対等

④ ワーク・ライフ・バランス

⑤ 企業

⑥ 失業

⑦ セーフティネット (安全網)

No.52	社会科基礎力強化シート (金融のしくみ)	年 組
		氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

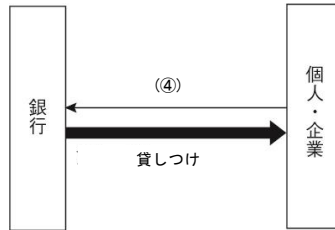
- 1 私たちは買い物をするとき、通常は (①) (貨幣・通貨) を使って支払いをしている。しかし、支払いに使えるお金は (①) だけではなく、銀行の (②) もその働きをしている。



(②) 通帳

- 2 人や企業の間で、お金を貸し借りすることを (③) という。

- 3 (③) によって、資金が不足していても住宅などの高価なものを買うことができる。ただし、資金を借りた場合は、後で借りた金額 (元金) に (④) をつけて返さなければならない。



- 4 お金の借り手と貸し手の間に立って、お金の貸し借りをなかだちする企業を (⑤) といい、その代表が (⑥) である。

- 5 金融には、企業などの借り手が株式や債券などを発行して、借り手となる企業などが自ら貸し手からお金を調達する (⑦) と、(⑤) をなかだちとして企業などが貸し手からお金を調達する (⑧) とがある。

【解答】

- ① 現金
- ② 預金
- ③ 金融
- ④ 利子 (金利)
- ⑤ 金融機関
- ⑥ 銀行
- ⑦ 直接金融
- ⑧ 間接金融

金融とは、どのようなしくみになっているのかまとめておこう。



No.53	社会科基礎力強化シート (日本銀行)	年 組
		氏名

/7 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 世界の国々には、特別な働きをする中央銀行があり、日本の中央銀行は (①) である。
- (①) は、経済全体に流通するお金 (通貨) の総額を管理するという責任を負っている。この制度を (②) という。
- 日本銀行は、一般の銀行に資金を貸したり、銀行同士の支払いを手助けしたりしており、(③) と呼ばれている。
- 日本銀行は、政府などの国の収入を預かったり、政府に代わって年金などの支払いを行ったりしており、(④) とも呼ばれている。
- 日本銀行は、日本銀行券と呼ばれる紙幣を発行する唯一の銀行であるため、(⑤) とも呼ばれている。
- 日本銀行は、通貨の量を調整して、日本の景気や物価の安定をはかる (⑥) を行っている。
- 例えば、個人においても銀行で住宅ローンを借りると、銀行から借り手の (⑦) 口座に貸出金が振り込まれる。借りた人は、これを住宅会社への支払いにあてる。このように、日本全体では、支払いには、現金よりも銀行の (⑦) が使用されることが多い。

【解答】

- ① にっぽんぎんこう 日本銀行
- ② かんりつうかせいど 管理通貨制度
- ③ ぎんこう 銀行の銀行
- ④ せいふ 政府の銀行
- ⑤ はっけんぎんこう 発券銀行
- ⑥ きんゆうせいさく 金融政策
- ⑦ よきん 預金

日本銀行の役割はどのようなものなのか、確かめよう。

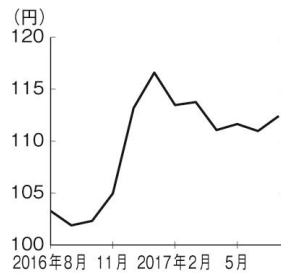


No.54	社会科基礎力強化シート (為替相場)	年 組
		氏名

/7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 異なる通貨を交換する際の比率を (①) という。
例えば、日本円とアメリカの通貨の (①) は、1ドル=100円というように表される。



ドルに対する円の(①)

- 2 1ドル=100円だったのが1ドル=90円になると、外国の通貨に対して円の価値が高くなる (②) になる。逆に、1ドル=100円だったのが1ドル=110円になると、外国の通貨に対して円の価値が下がる (③) になる。
- 3 日本では、1980年代後半に急激な (②) が進み、外国では多くのドルを支払わないと日本の製品が買えないという状況が起こった。そのため日本からの (④) が不利となった。一方で、円の価値が上がったことで、(⑤) は有利となった。
- 4 円高が進むと、日本の企業にとっては、工場の海外移転や海外での部品調達などが容易になるため、国内の産業が衰退する (⑥) につながる心配がある。また、(⑤) 額が (④) 額を上回る (⑦) が進むことも懸念される。

【解答】

- ① 為替相場
(為替レート)

- ② 円高
③ 円安

- ④ 輸出
⑤ 輸入

- ⑥ 産業の空洞化
⑦ 貿易赤字

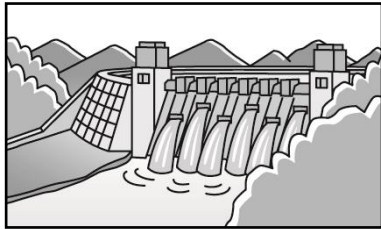
為替相場が変動することで、日本の貿易にどのような影響があるのかおさえておこう。

No.55	社会科基礎力強化シート (財政のはたらき)	年 組
		氏名

/7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 私企業しきぎょうが生産の中心となった経済を(①)経済という。
- 2 政府は、私企業では提供できないような、道路や病院などの(②)を建設し、警察、消防、教育などの(③)の提供を行っている。



(②) の建設



(③) の提供

- 3 政府は、生活が困難になったときに、国が生活の保障を行う(④)の制度を設けている。
- 4 政府が行う経済活動のことを(⑤)という。
- 5 (⑤)において、税金などの収入を(⑥)といい、公共的な事業のために使われる支出を(⑦)という。

【解答】

- ① 資本主義しほんしゆぎ
- ② 社会資本しゃかいしほん
- ③ 公共サービスこうきょうサービス
- ④ 社会保障しゃかいほしょう
- ⑤ 財政ざいせい
- ⑥ 歳入さいにゅう
- ⑦ 歳出さいしゅつ

政府は、どのような経済活動を行っているのか確かめよう。



No.56	社会科基礎力強化シート	年 組
	(国の収入を支える税と国債)	氏名

/7 問

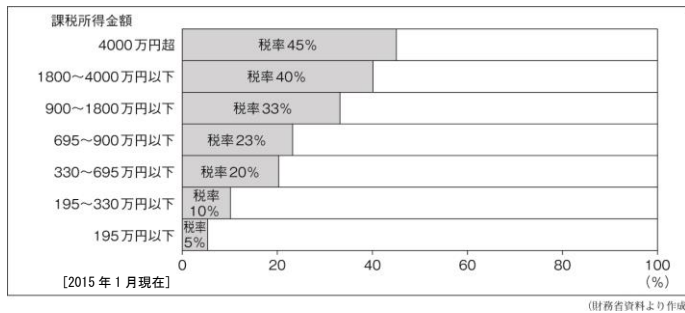
次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 私たち国民から集められる税は、
 (①) と (②)
 とに分けられる。(①)には所得税や
 法人税などがあり、(②)には、右の
 図のように私たちが普段お店で支払
 っている (③) 税などが
 ある。



また、税は、家計や企業が国に納める (④) と地方
 公共団体に納める (⑤) とにも分けられる。

2 次の図のように、所得税は、所得が多い人ほど高い税率が
 適用される (⑥) の制度が用いられている。



所得税の (⑥)

3 国は、税による収入だけで必要な財政をまかなうことができな
 い時は、(⑦) を発行して、個人や銀行に買ってもらう
 かたちで民間から資金を借り入れる。



【解答】

- ① 直接税
- ② 間接税
- ③ 消費
- ④ 国税
- ⑤ 地方税

- ⑥ 累進課税

- ⑦ 国債

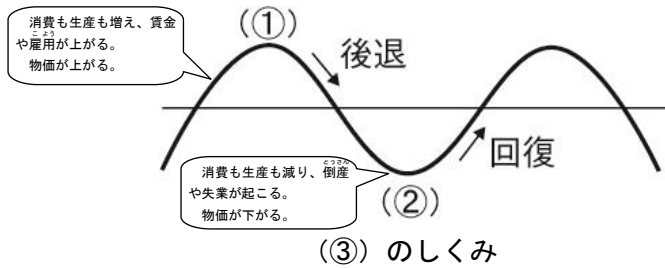
No.57	社会科基礎力強化シート	年 組
	(景気の変動)	氏名

/7 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 商品がよく売れて、企業まきぎょうの生産量が増加し、家計の所得が増えるような状況を(①)といい、商品が売れなくなり、企業まきぎょうの生産量が減少し、家計の所得が減るような状況を(②)という。

2 (①)と(②)は、社会全体の需要量じゅようりょうと供給量の変動に応じて交互こうごに繰り返される。これを(③)という。



3 (①)の時は、需要量が供給量を上回り、物価が上昇じょうしょうし続ける(④)が起こることがある。一方、(②)の時は、需要量が供給量を下回り、物価が下がり続ける(⑤)が起こることがある。

4 安定した経済成長を実現するために、政府は(⑥)政策を行い、日本銀行は(⑦)政策を行う。

景気の変動とはどのような動きなのか、確認しておこう。



【解答】

- ① 好景気こうけいき(好況こうきやう)
- ② 不景気ふけいき(不況ふきやう)

③ 景気変動けいきへんどう

- ④ インフレーション(インフレ)
- ⑤ デフレーション(デフレ)

- ⑥ 財政ざいせい
- ⑦ 金融きんゆう

No.58	社会科基礎力強化シート (社会保障のしくみ)	年 組
		氏名

/7 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 政府の責任において、生活の不安を取り除こうとする制度を (①) という。
- 2 日本の (①) の中心は、国が運営し、国民に加入が義務づけられる (②) 保険である。このうち、病気になったときに一部の負担で治療を受けられるのが (③)、一定の年齢に達してから現金給付を受けるのが (④) である。



(③)



(④)

- 3 社会保障制度の中で、生活に困っている人々に対して、生活費や教育費などを支給し、最低限度の生活を保障するしくみを (⑤) という。
- 4 社会保障制度の中で、自立することが困難な人々の生活を保障し、その福祉を進めるしくみを (⑥) という。
- 5 社会保障制度の中で、環境衛生の改善や感染症の予防などを行い、人々が安全で健康に暮らせるようにすることを (⑦) という。

【解答】

- ① しゃかいほしょうせいど 社会保障制度
- ② しゃかい 社会
- ③ いりょうほけん 医療保険
- ④ ねんきんほけん 年金保険
- ⑤ こうてきふじよ 公的扶助
- ⑥ しゃかいふくし 社会福祉
- ⑦ こうしゅうえいせい 公衆衛生

私たちの生活では、どのようなことが保障されているのか確かめよう。

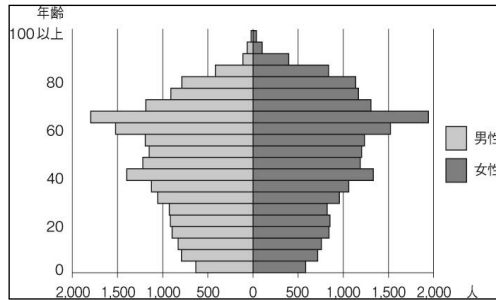


No.59	社会科基礎力強化シート (福祉の充実)	年 組
		氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 日本は、人口に占める子どもの割合が減り、同時に高齢者の割合が増える (①) 社会になっている。



(①) 社会の人口ピラミッドの例

2 日本では、(②) 制度が設けられ、日本に住所のある 20歳以上のすべての人が加入し、収入がある間は (③) を支払うことになっている。(①) 社会が進むと、(③) の収入が (④) してしまうという問題が起こる。

3 日本では、(②) 制度の外に、少子高齢社会に対応して二つの制度が導入されている。

(⑤) 制度は、40 歳以上の人加入し、(⑥) が必要になったときに (⑥) サービスを受けられるというものである。(⑦) 制度は、75 歳以上の高齢者が (⑧) に加入するというものである。

(平成 30 年 11 月現在)

【解答】

① 少子高齢

② 公的年金

③ 年金保険料

④ 減少 (同意可)

⑤ 介護保険

⑥ 介護

⑦ 後期高齢者医療

⑧ 医療保険

現在の日本の社会福祉制度の課題について、確認しておこう。



No.60	社会科基礎力強化シート (環境問題)	年 組
		氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 人々の日常生活や企業の生産活動によって起こる大気汚染や水質汚濁、土壌汚染などの (①) により、住民の健康や生活が損なわれることがある。
- 2 日本では、1950年代から60年代に多くの (①) 問題が発生し、大きな社会問題となった。それを受けて政府は、(②) を制定し、水質や排出の基準を決めるなど、(①) を防止するための規制を強めた。
- 3 現在、地球上ではオゾン層の破壊や地球温暖化、海洋汚染など、さまざまな (③) が起こっている。
- 4 1993年、日本では環境の問題に対処するために、(④) が制定された。
- 5 環境省や経済産業省などは、ごみの増加を防ぐために3Rを推進している。3Rとは、物を大切に使い、ごみを減らすという (⑤)、使える物は繰り返し使うという (⑥)、ごみを資源として再び利用するという (⑦) の総称である。このような (⑧) 型社会を実現するためには、私たちの生活のあり方を変えていかなければならない。

【解答】

- ① 公害
- ② 公害対策基本法
- ③ (地球)環境問題
- ④ 環境基本法
- ⑤ リデュース
- ⑥ リユース
- ⑦ リサイクル
- ⑧ 循環

日本では、環境問題の発生を防ぐために、どのような法律が制定されているのか確かめよう。

